

それでは、呼びかけの方をさせていただきます。

本日も、県から新規感染者5名の発表をさせていただきましたが、7月10日に76日ぶりとなる新規感染者を発表して以降、短期間に24名の感染者が発生しています。

感染拡大に備えて県が設定している3つの主なモニタリング指標のうち2つが水準を上回っておりますので、今後も含めた医療体制の状況等についてご説明させていただくとともに、新規感染者の中で多くを占める若い世代の方向けに、あらためて、感染防止対策の徹底や感染が急速に拡大しているエリアとの往来について注意喚起をさせていただきます。

三重県ではモニタリング指標を定め、感染拡大の予兆を察知した場合に対策を講じる判断基準としていますが、直近5日間の状況は、新規感染事例5、新規感染者12人、入院患者19人となっており、モニタリング指標の新規感染事例数、新規感染者数の水準を上回るとともに、入院患者数についても20人の水準に迫る状況となっております。

今の指標の状況です。直近5日間について新規感染事例が5、それから新規感染者数が12、入院患者数、検疫の方2名を含みますけれども、19という形になっています。

しかしながら、7月10日以降に発生した新規感染事例については、概ね感染経路が推定できていること、また64例目までの接触者の検査も全て終了し、既に陽性が確認されている方以外すべて陰性であることから、県内で市中感染が広がっているという状況にはないと考えられます。

入院患者数も19人となり、モニタリング指標の水準に近付きつつあり、新規感染者数が増加傾向にあることから、先日にも申し上げましたけれども、7月23日には、各医療機関に対し受入病床を170床を超えるレベルまで戻すことをお願いし、着実に準備を進めていただいております。また、今後感染がさらに拡大した場合に備え、それ以上の病床の確保に向けて取組を進めているところです。

宿泊療養施設についても、JTBと密に連携しながら、受入体制の整備に向けて準備を進めているところであり、一連の準備が整い次第、公表をさせていただきますが、約100室確保の目途が立っています。

これらのことから、県民の皆様に対し、今すぐにすべての外出を自粛していただくような段階にはないと考えていますが、新規感染者の発生が続いていることから、引き続き行動にご留意をお願いします。

直近5日間の新規感染者数の12の事例です。これは昨日もお示ししたものですけれども、赤字にあるように後でも申し上げますが、10代、20代、それから接触者のところ、書いてませんが、この12人全てについて、県外由来というふうに考えられます。また後で説明しますが、10代、20代が、1人を除いて10代、20代という状況です。

モニタリング指標について今申し上げましたけれども、感染経路は概ね推定されているということ。それからさっきも言いましたように64例目までの検査の結果も全て終了し、陽性が全て確認された方以外、全て陰性ということ。それから170床を超える病床を確保

できるということ。宿泊療養施設も確保の目途が立っている。というような状況から、市中感染が広がっているという状況にはないと考えており、感染拡大に備えた入院受入態勢にも目途が立っているという状況ですので、モニタリング指標を2つ上回っておりますけれども、今すぐに全ての外出を自粛していただくとか、休業要請を行うというようなことは考えていません。

ここから県民の皆さんの移動についてでありますけれども、県民の皆様におかれましては、引き続き、東京都心部等をはじめとする首都圏、愛知県、大阪府のそれぞれの繁華街など、感染者が急増しているエリアとの往来については、極力控えていただきますようお願いいたします。

そしてここは昨日と少し変わってきていますけれども、地方都市においても、例えば静岡県浜松市、岡山県岡山市など、あとは宮崎県でもあったと思いますが、接待を伴う飲食店でのクラスター発生が複数報告されていることから、首都圏等に限らず、県外を訪問される際には、感染防止対策が不十分な飲食店、あるいはクラブ、カラオケなどの利用は控えていただくよう、あらためてお願いをしたいというふうに考えています。

これですね。この1つめのところは「持ち込まない」「広げない」ということを昨日も申し上げさせていただきましたが、東京都心部をはじめとする首都圏、愛知県、大阪府のそれぞれの繁華街などですね、感染が急増しているエリアとの往来は極力回避していただきたい。それからこの都心部とかだけでなく、県外の地方都市でもクラスターが発生しているのがありますので、飲食店で、感染防止対策が不十分な飲食店、クラブ、カラオケ等の利用は控えていただきたいというふうに考えています。

それから若い世代の皆さんへ、ということですが、全国に目を向けてみますと、東京、愛知、大阪等でも7月20日以降の短期間で一日あたりの新規感染者数が過去最多となるなど、感染者が急増しています。本県で直近5日間に確認された新規感染者は12人となっており、その感染経路についても、全てが愛知県や大阪府など、県外に由来するものと推定されます。

また、本県の新規感染者の特徴として、特に10代、20代の若い世代の方が多く、直近5日間の新規感染者のうち、91.7%、7月10日以降で見ても66.7%ですが、10代、20代の方となっています。

このため、特に若い世代の皆様におかれましては、軽症や無症状のまま、知らないうちに感染を拡大させないよう、感染を決して人ごとと思わず、日常生活において「うつらない、うつさない」慎重な行動や、徹底した感染防止対策をお願いします。

今申し上げたのはこれです。直近5日間、10代、20代が91.7%、県外由来が100%という形になっていますので、これらに類する行動に十分注意をしていただいて、「うつらない、うつさない」「持ち込まない」「広げない」、そういうことをぜひ県民の皆様をお願いしたいというふうに思っています。

また、通勤、通学などで県外との往来が多い方やそのご家族は、感染が急速に拡大している地域との往来で、感染するリスクがあることから、引き続き感染防止対策にご留意を

いただきますようお願いいたします。

皆様ご自身、そして大切な家族や友人、同僚の「命と健康」を守るためには、ウイルスを「持ち込まない」「広げない」ことが大切です。新型コロナウイルスは誰もが、いつ、どこで、感染するかわからないことから、今こそ、ひとりひとりが徹底した感染対策を行っていただきますよう、お願いいたします。

これは先ほどのものですね。若い方を中心に91.7%ですので、「うつらない、うつさない」というようなこと。3密空間が非常に多い場所の利用は控えていただきたいというようなことであります。私からは以上です。